

## 平成24年度 四国地方公共工事品質確保推進協議会（概要）

○日 時：平成25年1月28日（月） 13：10～14：10

○場 所：高松サンポート合同庁舎13F 災害対策室

○出席者：8省庁等、4県、67市町村、3特殊法人等 全89名

### ◆議 事

#### ①平成24年度の活動状況について

- ・各県ブロック会議と連携し、品質確保に必要な情報提供及び意見交換等を実施
- ・自治体支援（工事検査の臨場、国県等既存研修制度の活用、学識経験者として国県職員の派遣等）を実施
- ・愛媛県南予地区で市町キャラバンを実施し意見交換を行い、より一層担当者間の連携を深めた

等について報告

#### ②公共工事品質確保の進捗状況について

- ・総合評価方式の実施要綱策定は、H24年度末で四国全体の96%（91/95）まで拡大予定
- ・近年は、総合評価方式による実施自治体数が減少（H20:64市町村→H23:44市町村）
- ・工事成績評定は、四国全体の63%（60/95）の市町村で実施
- ・予定価格の事前公表が行われている市町村は、四国全体の40%（38/95）

等について報告

#### ③平成25年度の実施方針について

##### ◎地域、市町村に応じた品質確保を一緒に考える

- ・各県の既存協議会と連携し、各県単位できめ細かい自治体支援活動を実施（継続）
- ・自治体支援（工事検査・成績評定の臨場）の活用推進（継続）
- ・国・県等の既存研修制度の活用推進（継続）
- ・国・県の職員等を学識経験者として活用推進（継続）
- ・国と県による市町村キャラバンの実施及び、総合評価の先進自治体の実施事例紹介（継続）
- ・平成25年度協議会開催に向けてのスケジュール（案）

上記施策の実施に際しては、ブラッシュアップ・拡充を常に行う

等について審議・合意

### ◆意見交換

高知工科大学 國島 正彦教授による講演

講演テーマ：市町村における総合評価落札方式の取組の促進

◆ 会議の全景

